京都労山

2023年10月号

No. 364

発行日
2023年 9月19日

発行所:京都府勤労者山岳連盟 発行者:田原 裕 編集製作:機関誌委員会 発行:毎月第3月曜日

所在地:〒.616-8042 京都市右京区花園伊町4 ☎.075-275-0453 FAX.075-468-1793
【ホームページアドレス】 http://www.dab.hi-ho.ne.jp/kyoto-rozan
【E メールアドレス】 kyoto_waf@dad.hi-ho.ne.jp

京都府勤労者山岳連盟

京都労山『六つの合い言葉』

（一）　私達は、山を勤労者の身近なものにする為に力を合わせよう。
（二）　私達は、登山によって健康な身体と豊かな心を育てよう。
（三）　私達は、登山によって助け合う心と友情を深めよう。
（四）　私達は、多くの人達と交流し山を愛する仲間を増やそう。
（五）　私達は、力を合わせ正しい山のモラルと高い技術を生み出そう。
（六）　私達は、安全で確実な登山思想を身につけよう。

10 月号目次

＊　六つの合い言葉・目次
＊　ステップアップ　女性委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・０１
＊　事務局長会議報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・０２
＊　北部連絡会の報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・０３
＊　クリーンハイク実施　報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・０４
＊　第 15 回初級登山学校終了報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・０６
＊　救助隊臨時総会の報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・０７
＊　ハイキング委員会案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・０８
＊　女性委員会山行案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・０９
＊　クライミング委員会山行案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
＊　大文字山登山道整備の案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
＊　大文字山登山道整備の報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
＊　連盟交流会の案内　第 4 弾・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
＊　第 2 回理事会の報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
＊　近畿ブロック雪崩講習会の案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
＊　連載企画・日本二百名山登頂シリーズ第 25 回㉕ 位山・・・・・・・・・２０
＊　連載企画・日本二百名山登頂シリーズ第 26 回㉖仙ノ倉山　　20
＊ 10 月号の案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
＊ 連盟月間予定表「カレンダー」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・裏表紙

ステップアップ

山登りは楽しい！！

女性委員会　平田和子

　コロナが徐々に落ち着いて来ているので、今年は４年ぶりに
【女性のための山登り講座・初級編】を開催する事にしました。

４年ぶりと成ると、さてどうだったかな？何から手を付けたら良いか？
あれこれと話し合いを行い、先ずはチラシを作ろう！女性委員皆で印刷、
これを京都新聞社へ持って行き載せて頂く事に。又民報にお願いして載せて
頂く事に。山道具屋さんへ行きチラシを置いて頂く事に。山へ登れば若くて
元気そうな方々へ声を掛けチラシを手渡した。

講座で使う【机上勉強用】冊子の見直しをして印刷、会場の手配、実技用の
山行案内と次々にやる事が出て来る！
チラシには年齢制限を（６５歳まで）書き加えた。理由は一人でも二人でも
良い、若い方に労山へ入って頂きたいとの思いがある。

８月２４日現在（〆切日）１１名のかたの申込が有り、40 代から５０代で、
平均が４８、３才と若い！女性委員自体がビックリ、嬉し(^^) _U~~

受講生に入会して頂けるように、女性委員一丸と成って努力、奮起し
京都労山を少しでも盛り上げて行けたら良いな～と思っています、
老骨むち打ちながら、頑張る女性委員会です。

少し勿体ない事が、、９月２日の机上学習の日が土曜日だったのですが
『机上学習日以外の日なら参加出来るのですが、それでは受講出来ません
か？』と数人の方から尋ねられました。『机上学習は山登りに必要な初歩の
ノウハウを学んで頂くので、是非受けて頂きたいです』と言うと
『仕事が有り受けられないので次回にお願いします』と言われた。
それでは仕方がない、少し残念な思いがしました。

次回（来年の講座？）出来るかな？机上学習を日曜日にしたいと思いますが
何せ昔乙女たちの委員ばかりなので次回があるかどうか？
（体力が持たない！？）

ちなみに机上学習では（山の服装と装備）（山の歩き方、マナー）
（救急法）（読図）（動植物の咬創）等々
短い時間ですが、山歩きに特化した事、何事も初歩から（駆け足ですが）
学んで頂く事にしています。

是非に、何処かの会へ入会して頂き、ベテラン勢に岩登りや沢登り等々学び、
次世代の育成目指して、山の大きさ、奥深さ、山の楽しさを伝授して貰えた
ら嬉しいな、と思っています。

勿論、女性委員もガンバリマス！

事務局長会議報告　（各会と連盟の活動報告・意見交換・情報交換を目的に開催）

９月度会議：９月５日(火)WEB 会議　出席７労山　報告（左京、明峯、やましな）

・出席は乙訓、右京、洛中、亀岡、西山、伏見、山城、連盟から２人

各会の活動状況(前月の例会や集いの実施状況・予定等)[各会・クラブ機関誌参照]

・[右京]＜例会＞8/6 天王山＆サントリー山 6 人,27 湖南アルプス太神山～矢筈ケ岳８人＜予定＞9/17～18 宝慶寺キャンプ場、24 金比羅クライミング、29 右京の集い(飲み会)京都駅前酔心＜その他＞右京登山学校から２人入会あり

・[やましな]＜例会＞８/17～18 天橋立ハイキングとトレイル７人,31 ビアパーティー14 人＜予定＞9/７～8 常念岳,9/20 鞍馬～貴船ハイキング,9/24 武奈ヶ岳　＜その他＞９月 2 日北陸新幹線延伸学習会参加を会のグループラインで再呼かけ 6 人参

・[西山]＜例会＞8/1～４蓮華温泉～白馬岳６人、4～６仙丈ケ岳７人、８/12 比叡山縦走９人＜予定＞9/15～17 磐梯山・安達太良山,21 グルメ山行島本散歩、29 夜間登山・天王山＜その他＞11 月 25 日（土）第３８回総会を開催

・[左京]＜例会＞８/13 武奈ヶ岳３人, ８/20 八淵の滝ソーメン山行２人＜予定＞9/18 湖東・八幡山＜その他＞８/30 ミーティング「夏山報告、他」11 人

・[乙訓]＜例会＞８/19 半国山で沢登り４人,19～20 白山テント泊 5 人、読図教室（座学）22 日８人、27 日 10 人＜予定＞9/２～４剱岳,17 奥比良地蔵岳・釣瓶山

・[明峯]＜例会＞8/11 半国山 10 人,8 月 25 日～28 日＜集中登山＞中型バス３コース悪天候予報で中止＜予定＞9/20 六甲全山縦走①塩屋駅～妙法寺駅＜その他＞８/19 長時間歩き坊村～イン谷７名参加, 1 名が御殿山登りで足攣り別コースを下山

・[洛中]＜例会＞8/2～5 野口五郎～水晶～鷲羽岳 5 人, 4～8 立山～薬師岳 5 人＜その他＞第１５期初級登山学校に洛中から４名参加、無事卒業できた。14 期生も初級の経験で山登りが変わったと発言有り。１１月連盟交流ハイク洛中の担当。

・[伏見]＜例会＞８月５～７夏山バスハイク立山三山・弥陀ヶ原 11 人＜その他＞9 月末「全国ハイキングリーダー学校」「高齢者登山のあり方」へ参加予定。

・［山城］＜例会＞８/30～9/２立山三山・奥大日岳４人＜その他＞事故-愛宕山無届山行（家族３人）７４歳ベテランキャリア有。PM２時月輪寺の少し下で足を滑らせて５ｍ滑落。額 9 針縫。出血多く救急車要請。以前から体力面に問題あった。

・［亀岡］30 周年白川郷へ。富士登山６人、高度障害を起こし反省会。

連盟の取り組み、活動報告　（連盟の取り組みや活動状況を連盟事務局から報告）

・８月 30 日第２回理事会。４４名中２３名の参加。救助隊解散再構築問題。

・９月２日(土)自然保護セミナー。教文センター。「北陸新幹線延伸問題」WEB 併用

・連盟交流会 10 月 14～15 日。あうる京北。講演会と山行。締め切り９月 10 日

次回 10 月 3 日（火）事務局長会議 pm７時半開始は WEB のみで開催します。

京都府勤労者山岳連盟北部連絡会

2023年８月８日（火）20：00～

リモート＆京都府勤労者山岳連盟事務所

出席　丹後山の会（川端、上羽　　）舞鶴労山（森下　　）

舞鶴山遊会（　　）丹波労山（　　）

福知山山の会（　金山　　）京都連盟（坪山、西村、平尾　　）

会議の目的など

京都連盟と北部の会との意思疎通の強化、北部の会の交流。

会議の開催については、年２回程度開催。今回は第５８期の第１回。

各会のこの間の会の活動の交流（例会、主な活動、会員数など）

丹後山の会　会の運営は問題ない。月１回の例会、トレ山行、ステップアップ山行を確実に実施。お金と時間があれば、会員は参加してくれる

舞鶴労山　会員の高齢化、目標が下がってきている。山の会の活動も落ちてきている。来年度の50周年を目指してスケジュールを組む。

舞鶴山遊会

丹波労山

福知山山の会　７月で年度締め切り、退会者５名。女19、男18＝37名（計）
役員も総入替え。今年の目標はリーダーが少なくなってきたので、
教育に力を入れる。バスが破格の価格で借入可。バスを使って活動を
計画。新しい運営委員会　若手登用した。

京都連盟からのお願いなど

・京都労山第58期第２回理事会：2023年８月30日（水）リモート会議
　*救助隊解散再結成　遭難対策部の新設(坪山)
・2023年京都労山交流集会　担当は右京、樹の根、ランタン
・冬山勉強会・女性のための山登り講座など各種学校・教室・勉強会の取り組み
　初級登山学校、女性のための山登り講座、ハイキング委員会・女性委員会・青年委員会の公開・交流の例会9/24・クライミング委員会10/29、
・京都連盟搬出訓練（2024年、積雪期は１月28日、無雪期６月）
・クリーンハイク、登山祭典など
・会員拡大の取り組み（乙訓）　HP・ヤマップの活用にて若い会員増加（西村）
・各会の教育活動について
・アルパイン技術の検証
・その他　自然委員会の活動、北陸新幹線問題の進捗を説明（平尾）
　次回の予定　<u>総会論議の始まるの前の11月頃に実施</u>

京都連盟への各会からの要望など

北部地域で、遭難訓練の企画をしてほしい

2023年度クリーンハイク報告　　京都府勤労者山岳連盟

会名	実施日	山域山名	参　加　者　数	ゴミ重量kg（可燃ゴミ、不燃ゴミ）
右京労山	6/4	西山	18名（うち会員外1名）	8袋23.5kg（可燃2袋8kg，不燃6袋15.5kg）
洛中労山	6/4	大文字山	14名	1袋6.5kg（可燃）
乙訓山の会	6/4	愛宕山①清滝・首なし地蔵・ツツジ尾根・JR保津峡駅	15名	9袋16kg（可燃4袋6kg、不燃5袋10kg）
		愛宕山②清滝・落合橋・小倉山・嵐山	10名	
左京労山	6/4	瓜生山・比叡山	14名（うち会員外2名、子供1名）	2袋6.5kg（可燃）
WAO亀岡	6/4	三郎ヶ岳	15名（うち会員外1名）	2袋5.3kg（不燃物）
明峯労山	6/4	北山瓢箪崩山	28名	1袋4kg（可燃）
舞鶴労山	5/28	青葉山	4名（うち会員外3名）	1袋10kg（不燃）
田辺山友会	5/28	甘南備山	35名（うち会員外10名）	5袋11kg（可燃2袋5kg、不燃3袋6kg）
丹波労山	6/4中止	（親不知）中止	地域行事で会員が集まらず中止	
やましな山の会	6/4	醍醐3コース	30名（うち会員外2名）	6袋13.6kg（可燃5袋8.1kg、不燃1袋5.5kg）
西山HC ＊京都市ゴミ回収依頼は⑧コースのみ （南春日町バス停南側NTT施設東側）	6/4	①光明寺東の儀仗池・放生池周辺	17名（うち会員外1名）	2袋7kg（可燃1袋2kg、不燃1袋7kg）
		②小倉神社・天王山・酒解神社・竹の径・桜の広場	9名	1袋1kg（可燃）
		③光明寺・野山三角点・西山キャンプ場・放生池	7名（うち会員外1名）	2袋4.5kg（可燃1袋3kg、不燃1袋1.5kg）
		④椎尾神社・サントリー山・天王山・桜の広場	19名	2袋6kg（可燃1袋3kg、不燃1袋3kg）
		⑤水無瀬の滝・十方山・小倉神社	8名	1袋0.5kg（不燃）
		⑥善峯寺・京青の道・西山キャンプ場・西代里山公園	7名（うち会員外2名）	3袋6.5kg（可燃1袋1kg、不燃2袋5.5kg）
		⑦西代里山公園・立石橋・天王山登山口・金が原口	6名	3袋2kg（可燃2袋1.5kg、不燃小1袋0.5kg）
		⑧大暑山・小塩山	8名（うち会員外1名）	3袋5.5kg（可燃）
山城山の会	中止	（山背古道）中止		
福知山山の会	6/4	烏ヶ岳	13名（うち子供1名）	5袋20kg（可燃1袋4kg、不燃4袋16kg）
舞鶴山遊会	6/4	由良ヶ岳	26名（うち会員外8名）	11袋3.4kg（可燃3袋0.13kg、不燃8袋3.27kg）
らくなん山の会	6/4	田辺	20名	30kg（可燃20kg、不燃10kg）
丹後山の会	5/27	大江山	22名	13袋110kg（不燃）
伏見山の会	6/4	日野山	25名（うち会員外1名）	3袋6kg（可燃2袋3kg、不燃1袋3kg）
樹の根17組	6/4	乙訓芝山	2名	1袋1kg（可燃）
Lantan	6/4	小倉山	5名（うち会員外2名）	10袋8kg
参加会数 17会	実施日 5/28 6/4	実施コース数 29コース	参加者数 379名	ゴミ量 可燃ゴミ97.23kg 不燃ゴミ212.57kg 合計　309.8kg

登山道の状況、特記事項
沢ノ池上北端広場(駐車場）北側の露地にキャンパーが残したと思われる空き缶、瓶が散乱。駐車場で廃材を燃やした跡、大量の釘（5kg）を採取。
登山道では休憩ポイントにゴミが多い。山頂ではビニールやガラス等の小片が無数に埋まっていた。山頂北斜面に風に飛ばされたのかビニール袋等のゴミが散乱。大山出城跡からの下山路に大きなビニールが埋まっておりできる限り撤去。新しく林道ができ倒木はほぼ整理されていた。ゴミは少ない印象だが、よく見るとやはり落ちている。行き交う登山者から労を労う声がかかりアピールの必要性が感じられた。
特になし
不法投棄無し、崩壊場所＝ロープあり。昨年度崖が崩れて危険な状態であった所が、補強され通りやすく整備されていた。近年の傾向として新しいゴミはほぼなく、過去のレジ袋、昔の作業後のトタン板、ペットB等、麓に多い。また多くが休憩する水飲対陣に古いゴミが地中に埋もれて多数。
台風の影響を受けて木が倒れていた。
数年前に同じコースで実施した際には、林道に多くのゴミや泰や等が捨てられていたが、今回は殆ど無く驚いた。
海上教育隊や海上保安学校の学生が訓練の為、登るので、近年ゴミが減少していた。（登山客のマナーも良くなってきている）
多かったのはペットボトル容器。1カ所不法投棄ゴミと思われる、TVや冷蔵庫などが有り、今回は未回収。クリーンハイクの後に芝生広場で応急手当･ロープワークの講習を実施。その後春のふれあいの集いとして会食を行う。
桜ノ馬場キャンプの後のアミなどのゴミ多い。目隠しをして簡易トイレ川沿いで行った。
光明寺周辺への道は草刈りもされてきれいに整備さrていた。2日目の大雨の影響少なく道は乾き歩きやすかった。
倒木はあるが通行には殆ど影響ない。ゴミは大変少なく登山者マナーの向上でもあると思われる。桜の広場にすでにたくさんのゴミ袋が出されていたのは他団体のクリーンハイクでしょうか？
キャンプ場に下る山道で家電等あり（以前からあり）。
天王山山頂にて登山用のカッパ忘れ物あり、西山天王山前の警察に届ける。不燃ゴミに20Lのポリタンク含む。
不法投棄なし、登山道の倒木崩壊なし。水無瀬の滝近くの舗装路②たばこの吸い殻沢山あり、十方山。小倉山迄の登山路は殆どゴミなし。花摘みトイレ後の紙が気になった。
休憩所周辺にゴミ多いが、昨年より減っている。車道と並行するハイキング道周辺は空き缶ペットB、飴包み紙が散見。大沢峠に通じる西山古道傍らに崩壊が進んでいる小屋あり（写真添付あり）、周辺に放棄物散乱。ゴミの内訳：リサイクル可能な缶ペットB1.5kg、汚れ傷み酷くリサイクル不能な缶ペットB含む不燃 4kg。
特になし
特になし
先日の会の総会にてクリーンは中止するとの結論に至る。理由①山背古道は地域の方の努力がありきれいに整備されていること、ゴミが多い所は車道と合流している部分であること。②近年ハイカーの意識が向上し山中のゴミが減り綺麗になっていること、これは地元の方々の整備活動合ってのこと。③当会は半日のみの取り組みとして計画実施されてきた経過があり、担当としてこの条件で適切は山探しを行ったが結局は山背古道が適当ということで実施してきた。④会としてのクリーンハイクは中止になったが個人のクリーンハイクや会員の地元の山の整備活動への参加は今後も継続する。
古いゴミが多い、下草がなくなると浮き上がってくる。
上漆原、丹後由良駅共に双耳峰の鞍部分岐までは登記されたゴミは見当たらない。由良駅コースにおいて、林業と山の会の標識の割れたプラスティックが散見された、ゴミは保母東峰西峰の頂上部分に多く、缶の屑、プラスティックゴミ、ビニールと紙類が見られた。大きなものは瓶、ペットB。砕けたガラス片も多い。登山に支障のある倒木は見られず、早春から関係者や保全の方々の整備が行われたと感じられた。ササ枯れや食害については、以前あった植物が見られなくなる状況はあるとのこと。丹後由良駅から由良ヶ岳に同時に上がられている但馬の山の会の方と頂上で一緒になり、ゴミも回収も協力頂き良いクリーンハイク登山になった。天候や皆様の協力にも感謝の1日となった。
大焼山への登山道、途中の山の斜面はバイクの通行により、掘り削られている箇所が多数あり、バイクの通行規制が必要。ゴミ回収は井手町役場に依頼、了解済み。回収場所は万灯呂山駐車場横。
昨年同じコースで大量の古いゴミを回収したので、今年は少ないかと思われたが、予想外のゴミの量であった。
通行不能な倒木はなし。
飴の袋、マスク、他少々。マスクは捨てたのか、落としたのか、結構落ちていた。
コース上に2箇所の通行止め（六丁峠と清滝トンネル間、落合橋と保津峡駅間）があり、ルートを変更、ゴミ集積場は清滝に変更。 ①小倉山山頂直下に車のタイヤあり→回収出来ず。②六丁峠から保津峡へ向かう嵐山高雄パークウェイのUピンカーブ（110m付近）に段ボール箱に入ったガラクタやガードレール下（78m付近）にクーラーなど大柄の投棄物多数あり→回収できず。 六丁峠で乙訓山の会のメンバーから、上記2箇所の通行止め情報を得た、京都まち美化の当日担当者携帯にも連絡し、「JR保津峡駅並びに落合橋でのゴミ回収は、道路崩壊で通行止めのため不可」との状況を確認した。その際「ゴミ集積場所は清滝駐車場のゴミ箱周辺へ変更」との指示だったので、急遽ルート変更を行い、六丁峠～落合橋～清滝へ向かう事とした。
京都府下や京都市内等、状況は異なるが、倒木は関係者や地域の保全団体の活動により整備されてきている。登山者やハイカーの多いコースの登山道ではゴミの散乱が減っており、登山のマナーが向上していると思われる状況もある。が、途中の休憩ポイントや山頂ではビニールやペットボトル、空き缶、瓶等があり、無数の小片が土に埋まっている状態がよく見られる。またやはり人通りの少ない場所や林道脇に不法投棄があった。またバイクにより山斜面が堀り削られ、通行規制が必要と思われる状況もある。登山マナーは徐々に向上しているが、やはり山にはゴミがあることを再認識し、クリーンハイクが行き交う登山者への自然保護へのアピールにもなることを感じられた。

第１５回初級登山学校終了報告

教育遭難対策委員会
山下建男

２０２２年１０月に開校しました「第１５回初級登山学校」は２０２３年８月２２日（火曜日）の終了式をもって閉校いたしました。
第１５回初級登山学校は６労山・１０名（伏見１名、樹の根１名、西山１名、明峯１名、乙訓２名、洛中４名）の受講生を迎え、机上学習６回・実技山行１７回・修了山行１回を事故も無く無事に達成することが出来ました。
ひとえに初級登山学校への支援をいただいた講師の皆様、スタッフとして参加して頂いた教育遭難対策委員の皆様に心からお礼を申し上げます。

第１５回初級登山学校終修了式参加者

第２８回　救助隊解散臨時総会報告

救助隊事務局

2023 年 9 月 12 日　19:30～20:45　　於；連盟事務所 2F　出席者　合計　10 労山　16 名

事務局：青山、花折、西村、氏野、四辻、髙岩

左京；岩根、明峯；坪山・花折し、西山；安達・永柳、洛中；進藤　伏見：高野

乙訓：西村、右京；山下　田辺：平尾

1.　初めに

・散提案に至った経過説明　青山隊長

・第 2 回連盟理事会、及び、総会召集メールで出された意見の紹介　青山隊長

・解散後の常任理事会としての救助活動の取り組み説明　坪山理事長

２．2023 度 活動報告　花折副隊長

・第 27 回総会

2022 年 12 月 13 日　連盟２F 事務所　10 労山 15 名参加

・積雪期搬出訓練

2023 年 1 月 29 日　大雪で中止

・近畿ブロ搬出講習会練習

3 月 19, 21, 26 日　大文字山山麓で実施　21 名参加

・近畿ブロ搬出技術講習会（滋賀と合同）

2023 年 4 月 2 日　大文字山山麓で実施　京都は 24 名参加　全体では 71 名参加

百丈岩方面は 3 名参加

・救助隊勉強会

2023 年 6 月 11 日　大文字山山麓で実施　京都 10 名、滋賀 4 名参加

・無雪期搬出訓練

2023 年 6 月 25 日　大文字山山麓で実施　14 労山 72 名参加

３．会計報告

予算 70000 円　決算 70000 円

４．救助隊解散提案――承認されました。

・救助隊解散、及び、解散後の取り組討議

各会の状況を含め多数の意見が出されました。詳細は来月号で報告します。

1995 年に創立され 28 年間、活動を続けました救助隊は本日の臨時総会で解散が承認されました。

救助隊規約により 9 月 25 日の常任理事会で救助隊の解散が承認される予定です。それまでは現体制が継続されます。

また、救助隊解散以降、来年の連盟総会で新救助隊が発足するまでは救助隊再建準備委員会が現在の救助隊任務を代行します。

長い間、救助隊活動にご協力、ありがとうございました。御礼、申し上げます。

ハイキング委員会交流山行　　担当　洛中労山

西山・松尾山～烏ヶ岳～沓掛山

やや長めですが、西山で秋を満喫しましょう。

【日　時】2023 年 11 月 19 日（日）　雨天中止
＊気象庁の京都府南部の天気予報で日曜日の 06-12、12-18 時のいずれかの降水確率が５０％以上（５０％を含む）の場合、中止とします。

ご不明の場合は、ご遠慮なく洛中労山・藤原の携帯へお問い合わせください。

【集　合】阪急・嵐山駅前の広場、午前 8：00
【コース】阪急・嵐山駅発→松尾山→嵐山→烏ヶ岳→新烏ヶ岳→
→沓掛山→丁塚→バス停・苔寺、又は阪急・上桂駅
（歩行約 12 km 約 6 時間）
【地　図】山と高原地図「京都西山」、および地形図
【持ち物】日帰り一般装備
【申し込み先】
各会のハイキング委員へ　または　藤原昭夫（洛中労山）へ
メール　afuji7005@icloud.com
携帯　090－8523－7591　Tel・Fax　075－492－8363
【申し込み締め切り】　　１１月９日（木））
◎氏名、所属会、本人の連絡先、緊急連絡先を知らせてください。

京都労山女性委員会　紅葉山行

比良山系　蛇谷ケ峰　南尾根　（９０１ｍ）

棚田百選にも選ばれている、畑の集落から晴れていれば琵琶湖の遠望を眺めつつ、紅葉の尾根歩きです。

日、時　：11 月 12 日（日）

集合場所　：京都駅湖西線　８時 05 分（8 時 15 分の近江高島行き）快速近江高島８時 54 分着

コース　：近江高島駅　９時 4 分発のコミュニティバスで畑まで、畑着９時 39 分。
畑から横谷峠　～須川峠（ボブフダ峠）～滝谷ノ頭～蛇谷ケ峰
下りは須川峠から畑へ下ります。
※　約５時間の行程ですが、ゆっくり、のんびり歩きたいと思います。
帰りのバスは畑発　15 時 56 分。17 時 21 分発です。

持ち物　：お弁当、水筒、雨具、帽子、行動食、各自常備薬、地図、ストック、（持っている方）ヤッケ等　日帰り装備

締め切り　：11 月９日（金）　　中止の場合は連絡します。

申し込先　：小室　澄枝（乙訓山の会）　０９０－６９１５－９５６２
（C メールで）
０７５－９３４－６７９５
（FAX、O、K）
又は、各会の女性委員へお申し込み下さい。男性の方の申し込み大歓迎。

※ 氏名、所属会名、携帯電話番号、緊急連絡先を必ずお知らせください。

【クライミング委員会 山行案内】

保津峡 落合の岩場

今年の公開例会は、京都のローカルエリア「落合の岩場」で行います。

参加者がそれぞれに目的をもって、目標のルートに挑戦してもらえればと思います。その中で、クライミングの楽しさや魅力を共有しましょう。

≪目　的≫〇クライミングの楽しさを共有

〇ロープワークなど登攀技術の共有と向上

≪対象者≫〇労山基金 5 口以上、

またはそれに準ずる山岳保険に加入している方

≪装　備≫〇登攀装備と日帰り登山装備一式

※各自自己判断でお願いします

≪　日　≫　10 月 29 日(日) ※雨天中止

集合場所：JR「保津峡駅」 8 時 30 分

≪定　員≫ 5 名 ※先着順(京都労山会員優先)

≪申込連絡先≫ クライミング委員会メール　kr_climb@yahoo.co.jp

※計画書のフォーマットを送りますので、必要事項を記入し返信して下さい。

≪申込締切≫ 10 月 15 日(日)

京都府連盟登山道倒木整備 ―大文字山を整備しよう

これまで登山道を使った感謝の念と恩返し、多くの登山者の安全のために

安祥寺上寺跡左俣登山道の整備、順調に進んでいます。倒木整備は楽しいです。是非、一度、参加して見て下さい。

これまでと同様に参加者の力量に応じて、力のある人はノコギリで倒木伐採、大木運搬、力のない人は小枝切り、小枝整理、声援と分担して行いますので誰でも参加できます。ご安心下さい。ケガをした場合は労山基金も対象になります。

登山道整備は京都大阪森林管理事務所の承認を得ています。

みんなで頑張って楽しく安全第一で整備しましょう。参加をお待ちしています。

雨天時等は安全のために整備を中止します。

★実施日： 10 月 21 日（土）10 月 22 日（日） 11 月 11 日（土）11 月 12 日（日）
中止の場合は 10 月 25 日、11 月 15 日に延期します。
雨天予想の場合は前日の 19 時までに判断して中止のみ連絡します。

★申し込み締め切り：実施日前の月曜日

★集合場所：JR 山科駅改札口付近　9 時 00 分（9 時には出発します）

★参加申込先：連盟登山道整備担当　青山郁夫
080-3797-4392　携帯メール　2382m.ikuo1025@ezweb.ne.jp
個々か会でまとめて申し込んで下さい。留守宅（緊急連絡先）も教えて下さい。

★参加条件：労山基金を含め山岳保険加入者

★持ち物：カッパ、ヘッドランプ、レスキューシート、タオル、安いゴム手袋（なければ軍手）、お茶、お弁当、救急薬品　ヘルメット（必携）、ノコギリ（なければお貸しします）、長靴（任意）、スパッツ、虫除けスプレー等

★共同装備：ロープ、ビニール紐、カラビナ、サムスプリント

★その他

・作業の前には危険予知を相互に行い安全作業に努める。
・木が 1/3 切れたら声を掛けること。1/3 でも突然、木が切れ落ちることがあるので注意！
・木を切る前には切れた木がどちらに落ちるか、跳ねるか常に予想して退避方法を考えておくこと。
・まだまだコロナには注意が必要です。本人や同居家族で微熱、咳、喉の痛み等がある場合は参加を取りやめて直ぐに病院に行って下さい。

京都府連盟～安祥寺上寺跡左俣 登山道倒木整備報告～

連盟登山道整備担当：青山郁夫

2023 年 9 月 9 日まだまだ暑かった　大文字山安祥寺上寺跡左俣登山道　5 名
やましな山の会：L 青山郁夫　久子　右京：西村澄子
山科駅 9:01ー9:31 林道入口 9:36ー10:00 左俣倒木整備 15:00ー15:50 駐車場

今回は初めて右京の佐々木さんが参加して下さりました。ありがとうございます。今日からは倒木が何本も重ねっている場所になりました。まずは倒れている木の枝の伐採です。枝を切るのも大変ですが枝を整理するのもそれは大変です。全員、黙々と作業を進めました。

河合さん
久しぶりに参加しました。木を切った後の片づけに多くの手間がかかると感じました。ツクツクボウシの鳴き声を聞きながらいい汗をかきました。この機会にご一緒の方が同郷の方と知りました。お疲れさまでした。

佐々木さん
結構楽しかった。切るのが楽しかった。

西村さん
今日も一日頑張りました。明日もよろしく！

久子
暑かったけど、少し風に秋の気配を感じました。いよいよ後半戦にさしかかり、スギの枝と格闘しています。

郁夫さん
とてもきれいになりました。大勢ではかどりました。

整備前

整備後

整備中：木の上で枝を伐採中

京都府連盟～安祥寺上寺跡左俣 登山道倒木整備報告～

連盟登山道整備担当：青山郁夫

2023 年 9 月 10 日　大文字山安祥寺上寺跡左俣登山道　6 名
やましな山の会：L 青山郁夫　久子
右京：西村澄子　荒木賢子　市岡晴美　村上明彦
山科駅 8:49ー9:18 林道入口 9:25ー9:49 左俣倒木整備、雨が降ってきたので作業終了 13:05ー林道終点で反省会―14:21 山科駅

荒木さん
2 ヶ月ぶりの参加です。だいぶ進んでいました。2 ヶ月ぶりなので少ししんどかったです。また参加します。

市岡さん
久しぶりの参加で、まだ暑いし、どうしようかと思いながら来ました。みんなで作業するのは楽しいです。

村上さん
久しぶりの参加です。安祥寺は初めてです。かなり荒れていますね。谷の作業はきついですが、雨が降って来て少し消化不良です。
これからいい気候ですので、たくさんの参加を期待しています。

西村さん
達成感のある 2 日間でした。また、来月よろしくお願いいたします。

郁夫さん
昨日も今日も大勢の参加ではかどりました。来月からは大木切りで楽しみです。

久子
今月からが正念場でやり甲斐があります。終わった時の達成感を期待しています。

整備前

整備後

整備中

枝の仮置き

２０２３年　連盟交流会　第４回　最終版

【交流会日時】　１０月１４日～１５日　（土、日）

【宿泊場所】あうる京北（京都府立ゼミナールハウス）

★参加費・９５００円　　★１４日１５日の昼食は各自御用意ください。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――

◎１４日、受付時間：ゼミナールハウス本館にて　　１３：００～
★清水　正氏の講演会を行います（ゼミナール室）　１４：００～
★夕食　BBQ（バーベキュー広場）　１８：００～２０：００

◎１４日　バスでお越しの方は周山バス停まで、送迎を用意致します。
西日本 JR バス　京都駅前発　１１：００発　周山行　１２：２６着
バスでお越しの方は上記のバス時間にお乗りください

- バス参加の方は何名か知らせて下さい。
- チエックインは１６：３０からです
- 講演会後　BBQ までの空いた時間にワークショップを行います。
  内容はお楽しみに。考慮中です。ワークショップ担当（高岩）

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――

★１５日　朝食：食堂にて　８：００～９：００

★１５日山行案内

①（ハイキングコース）担当　右京
ゼミナールハウス＝車＝山陵橋９：30 集合～春日神社～常照皇寺～
山陵橋～周山　４Ｋ４時間

②（健脚コース）担当　Lan tan
ゼミナールハウス＝車＝ 元細野小学校９：３０集合～細野口～
滝又の滝～伏見坂～ピストン　１０Ｋ５時間

③（ゆっくりコース）担当　樹の根１７組
ゼミナールハウス＝周山道の駅９：３０集合～周山城址～黒尾山～
魚ケ淵～周山　７Ｋ４時間

- 申込時に上記山行案内の　①、②，③　をお知らせ下さい。

★１５日　　帰宅組のバス時間　京都駅行
周山バス停発　　１０：０５発　　１１：０５発　１２：４５発等
約１時間に１本程のバス便が有ります。午後便は各自調べて下さい。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――

★　１０月１１日からのキャンセルは　キャンセル料が(全額)発生します。
（お肉代やお酒、朝食・夕食の用意・宿泊支度等です）

右京労山・Lan tan・樹の根１７組　交流会担当一同

京都府勤労者山岳連盟第５８期第２回理事会

２０２３年8月３０日

19：00～ﾘﾓｰﾄ接続開始

19：15～受付開始

対面参加	１１名	
ﾘﾓｰﾄ参加	１２名	参加者合計２３名
欠席	２１名	
理事定数	４４名	２３/４４

19：30　開会　司会進行：大江副理事長

・救助隊解散に至る経過の報告（花折敬司救助隊副隊長）

① 救助隊事務局が高齢化し、事務局を維持できない。

② 救助隊の運営にも支障をきたすようになった。

③ 一旦解散し、次をどうするのかを前向きに、皆で協議したい。

④ 遭難に対する具体的な対応は時代とともに変化してきたが、安全登山を目指す京都労山にとって、救助隊は「なくてはならない」組織である。

⑤ 独立した組織であったが、今後は常任理事会の下の専門部とする。

・新体制立ち上げに向けての提案（坪山芳樹理事長）

・常任理事会に対する「救助隊再構築するための答申案」を説明した。

・現行の教育遭対委員会の任務を、教育部と遭対部（新設）に役割分担する。

・新しい遭対部に新救助隊は所属する。来年３月総会以降に発足する。

・９月１２日救助隊臨時総会により救助隊一旦解散する。９月２５日常任理事会にて救助隊解散を承認する。直ちに再構築準備会を立ち上げる。

・来年３月までの当面の運営は、再構築準備会が担当する。

・新組織再生に向けて各会への協力要請（坪山芳樹理事長）

① 各会準備会への派遣、現救助隊事務局より２名以上、若年層を補充したい。

② 各会からの遭対部員の派遣、１名以上、出来るだけ若手会員が望ましい。

③ 新救助隊員登録。旧の隊員を含め、新しく登録し直す。

19：55 各理事より発言　　(別紙)

20：35　まとめ　　坪山、花折　　(別紙)

20：45　終了

＜別紙＞

各理事から発言（敬称略）

・岩根（左京）―もう少し早く報告が欲しかった。今日を受けての話になる。解散してやることが難しい。声掛けするだけでは集まらない。救助隊は必要だ。

・村上（右京）―現在の救助隊のベテランは退くのか？各会から1名だすと言うが、レベルの人はいない。

・川端（丹後）―単位の会が指揮するのは難しい。又、会から人員を出すことも難しいと思う。救助隊のベテランの人はどうするのか？

・青山大（やましな）―新しい救助隊事務局と救助隊員をどうするのか説明するべき。

・坪山（理事長）―遭対部員と救助隊はイコールではない。遭対部員は、隊員の登録等の事務的な仕事、企画運営する。そこに協力をお願いしたい。

・大江（副理事長）―各会とのパイプを強める。

・依田（西山）―既に会から委員会に参加している。これ以上の協力は難しい。救助隊の役割は理解できるので、会で論議したい。

・西村（事務局長）―コロナ禍で、救助隊と各会の距離ができたのが今回の遠因である。

以前は、無雪期搬出訓練は各会で担当していた。今回の救助隊再構築の提案は、各会からの協力がポイントになると考える。

・山下（右京）―何故、救助隊が解散に追い込まれたのか？各理事が、そこを理解されているのかを聞きたい。

・花折（副隊長）―新しい組織にする。救助隊がマンネリ化し、隊員としての意識も薄れてきた。

・青山聡（Lantan）―遭難防止を組織していくことが困難だ。初級登山学校の卒業生に参加してもらうのは。教育部と遭対部が協力して新しい組織を創っていくのが

よい。
・坪山未（明峯）―教育遭対、救助隊各会1名ずつ参加していく。
・菊沢（亀岡）―30年で2件の死亡事故。会に持ち帰って議論します。
・和田（田辺）―新しい遭対部の意味が分かってきた。ヒハリハットが続発して、遭難対策部員として参加していきたい。
・辻（山遊会）―事故が増えてきている。連絡調整役ならできる。中枢では難しい。

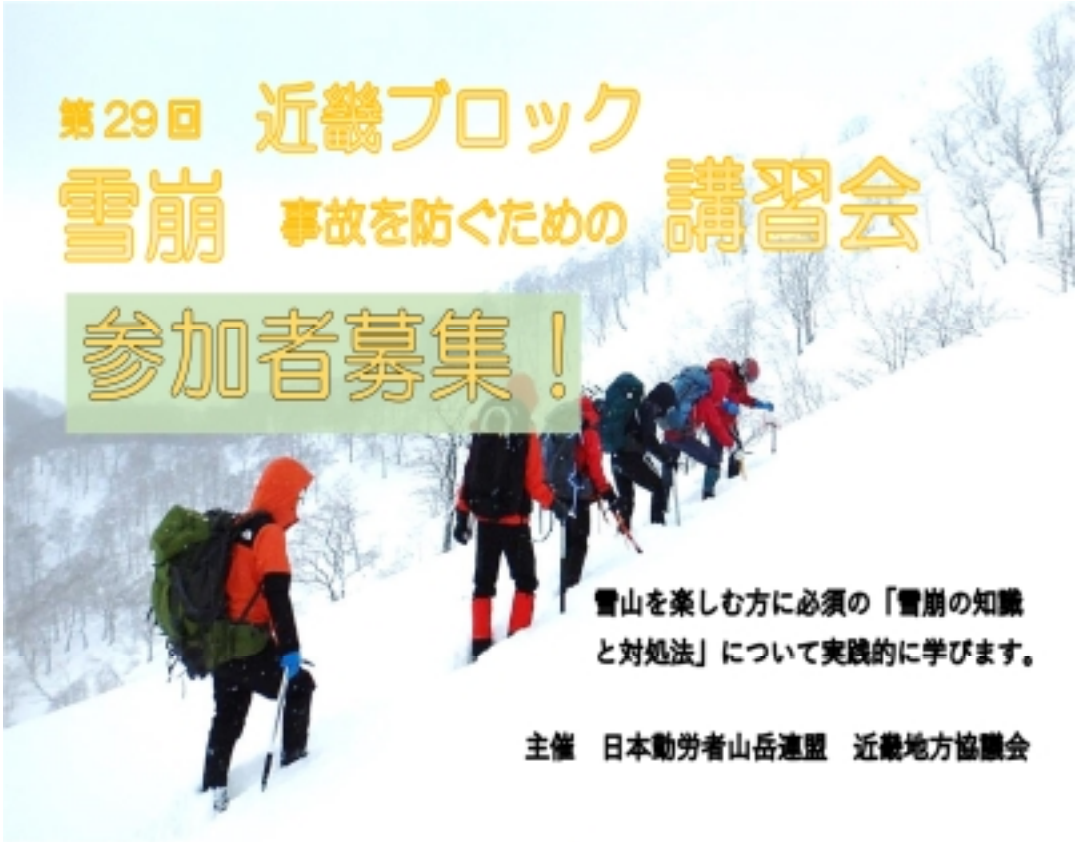
・市田（洛中）―入会して10年。救助隊が解散に至ることを理解できていなかった。新たに再構築することは必要なことではないか。事故が頻発している。
・臼井（やましな）―今後、積極的に考え直していく。
・氏野（伏見）―組織は変わるが、隊員は仲間である。一旦降りるが、今後も関わっていく。新しい人が入れば、アイデアが出てくる。
・藤原（洛中）―経過、方向性は分かっている。各会から出すことは難しい点もある。

まとめ

・花折―ガンガン山に行っている人ではなく、新しい救助隊ではふつうに山に行っている、楽しんでいる人なら誰でも参加できることを強調したい。後方部隊も必要。

・坪山―京都連盟の他の専門部（教育遭対部、女性委員会、ハイキング委員会）も、概ね救助隊と同じ状況に追い込まれている。京都連盟全体で、よりよい体制をつくっていく。自分たちの問題、自分たちの仲間は、自分達で助ける考え方が必要だ。
近畿では、滋賀労山、奈良労山で救助隊は解散に追い込まれている。ただ、奈良労山(単位労山)は、自分たちで救助隊を持っている。京都でも、各会の中に救助隊があればベスト、これに繋がる新しい組織が出来ればベストと考えます。
出来れば、9月末目途に、各会からの一報、報告がほしい。

以上



第29回 近畿ブロック 雪崩事故を防ぐための講習会

参加者募集！

雪山を楽しむ方に必須の「雪崩の知識と対処法」について実践的に学びます。

主催　日本勤労者山岳連盟　近畿地方協議会

Theory 理論講習

日　　時：2023年12月2日（土）
9時00分～15時45分
開催形式：リモート
受講生のご自宅から受講できます。
Wi-Fiなどのインターネット回線環境およびPCまたはタブレットなどが必要となります。

天候などの都合により、理論講習とビーコン講習の日程を入れ替えることがありますのであらかじめご了承ください。

Beacon ビーコン講習

日　　時：2023年12月3日（日）
9時30分～16時00分
場　　所：須磨浦海岸
※JR須磨駅改札前集合

●雪崩ビーコン
（アバランチトランシーバー）の基礎
●エアポートアプローチなどを砂浜で学びます。
持ち物：ビーコン、テキスト、筆記用具、雪山手袋、防寒・防風衣類など

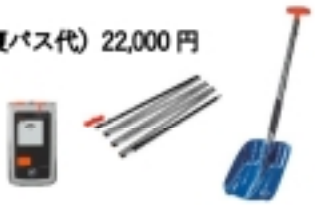
Practice 実技講習

日　時：2024年1月21日（日）
7時30分～16時00分
場　所：大日岳山頂 付近
集　合：大阪駅西口（22時00分）
または京都駅八条口（23時00分）
※前日20日（土・夜）貸切バスで移動
21日（日）は、20時30分（京都）
21時30分（大阪）解散予定

（内容）
・積雪断面観察
・積雪の危険度評価
・コンパニオンレスキュー
・ビーコン捜索　　など

受 講 料

（理論講習＋ビーコン講習＋実技講習＋往復バス代）22,000 円
（理論講習＋ビーコン講習）　6,000 円
（理論講習）　3,000 円
※理論講習のみの受講可
※理論講習はリモートのみで行います。



定　　員

基本クラス　24 名
※今年は中級クラス（基本クラス修了者もしくは同等の経験のある方）は開講いたしません。

申 込 方 法

申込用紙を各県府連の HP からダウンロードのうえ、Excel ファイルに入力し下記アドレスへご連絡ください。
件名は、「近プロ雪崩講習申込（名前）」としてください。
大阪府勤労者山岳連盟 HP（https://owaf.alkotoba.jp/）
兵庫県勤労者山岳連盟 HP（https://hwaf.www2.jp/）
京都府勤労者山岳連盟 HP（http://www.dab.hi-ho.ne.jp/kyouto-rozan/）

近畿ブロック雪崩講習会事務局　kinki.nadare29@gmail.com

申 込 締　切

11 月 9 日（木）　定員になり次第締め切ります。

☃参加費の振込先は申込受理後にお知らせいたします。

☃参加費の振込先は申込受理後にお知らせいたします。

☃テキストは参加費の入金確認後に送付いたします。

☃参加費にはテキスト代を含みます。

☃労山基金または一般の登山保険に加入をお願いいたします。

☃申込後のキャンセルはキャンセル料が発生します。

登頂順二百名山登頂記録㉕　　乙訓山の会　小川　繁

№177　位山　1529m

2007.9.7(金)～9(日)単独山行

9.9(日)道の駅・モンデウス位山登山口より山頂往復

今回は百名山・笠ヶ岳と近くの二百名山・位山に登る予定で出かけた。15 時半から１時間年休を取り、一旦畑に寄って大根等の種を蒔き終え大急ぎで以前利用した事のある栃尾温泉・荒神の湯へ向かう。今夜はそこで車中泊の予定だ。

7(金)19:00 頃～栃尾温泉・荒神の湯を目指しひた走る。

8(土)01:30 頃、栃尾温泉・荒神の湯Ｐ着。入浴～夜食～仮眠。

05:15 起床～笠ヶ岳登頂(5ｈ37)。笠ヶ岳山荘に泊まるつもりだったが濃いガスと小雨で眺望が利かず泊まる甲斐が無いので日帰りとした。下山で一緒になった人に聞くと地元の人は皆日帰り登山している様だ。

19:20 荒神の湯Ｐ着～入浴～夕食～車中泊。ゆっくり湯に浸かり疲れを取る。

9(日)01:00 頃に若者たちの奇声・大声で目が覚め、そのまま眠れず道の駅・モンデウス位山に移動。

03:20 モンデウス位山Ｐ着。スキー場なので今は 売店等も閉まりトイレがあるだけの広いＰ。再び仮眠。

06:50 起床。途中起こされてしまったが、計７時間程は眠れたので帰りの運転は大丈夫だろう。ミニパンとカフェオレで軽く朝食を済ませる。

07:12 地図を見ると巨石群登山ルートが最短コースとあり、石がゴロゴロの狭い道を車で巨石群登山口へ移動。

07:45 巨石群登山口Ｐ発。太陽神を象った球形モニュメントがある。狛犬の代わりに人頭竜もあり、異様な雰囲気の登山口。ここから巨石群コースを登る。もっと低木や草の原に幾つもの巨石があると思っていたが、巨石に大木が根を巻いて生えた物が点在している。

08:30 頃位山山頂着。コースタイム 50 分程の行程。モンデウスからの合流点には天の岩戸があり小さな祠があるが、山頂には祠は無く見通しの利かない樹林。山頂手前にベンチを並べて丸く囲った休憩所があった。

09:03Ｐ着。下りは 33 分位。Ｗストックを使う事も無く下山出来た。Ｐにはトイレの他展望台もあるが、周りの木が茂って眺めは良くない。登山目的だろうかこの時間になると次々と車がやって来る。

09:38 モンデウス位山Ｐに戻る。夜中に来たのでよく見えなかったが、スキー場の施設でこの時間には売店や食堂も開いていて土産物が買えた。

13:30 頃Ｐ発～Ｒ41～往路を戻る。途中何回か雨に遭う。御嶽山も濃いガスの中で見えずひたすら帰路を急ぐ。今日は降られずに登れて幸いだった。17:30 頃、無事帰宅。

10月号案内

表紙の写真　表紙の言葉　　氏野　博文さん（伏見山の会）

「表紙の言葉　芦生の扇状台杉」

静かな芦生の原生林をよく歩いた。
「芦生の森案内」（青山舎）を参考に
２万５千分の一の地図とコンパスだけが頼りである。
　　もちろん迷ったことは何度もあるが現在地確認をしながら歩いているので、すぐに引き返す。
そんな山行で見つけた巨大杉である。
　　赤崎中尾根にあり芦生で最大の杉だと思っている。

（氏野博文）

＊連盟事務所の印刷機が機種変更で新しくなります。
９月２６日（火）に設置作業があり、操作説明会があります。
インクが変わるなど、使い方も変わります。
昼間に行われるので時間のある方は説明会に参加してください。

＜お知らせ＞
「提案　情報　投稿」原稿を募集しています。連載企画の内容でもOKです。
労山会員の方やお知り合いで連載を引き受けてくださる方をご紹介ください。
例えば「野鳥に詳しい方」「高山植物、野草に詳しい方」「コケやきのこに詳しい方など会員みなさんに知識を広めてくださる方を募っています

【投稿先】　京都府勤労者山岳連盟　機関誌委員会　高野　寛
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　hirossan-1954@nifty.com
＊原稿サイズ　B５版　１行約36字　１頁約36行
＊字体　ＭＳ明朝体　１１Ｐ　余白　上、左、右　各２０㎜　下　２３㎜

2023年　京都府連盟　月間予定表

１０月　（神無月・OCT）		
1	日	冬山勉強会「体力トレ 堂満岳」 女性のための山登り講座第４回修了山行
2	月	自然保護委員会
3	火	事務局長会議
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	冬山勉強会「体力トレ 木曽駒」
9	月	冬山勉強会「体力トレ 木曽駒」 スポーツの日
10	火	常任理事会
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	京都連盟 交流会「あうる京北」
15	日	京都連盟 交流会「あうる京北」
16	月	ハイキング委員会・京都労山印刷
17	火	
18	水	
19	木	冬山勉強会　「積雪期登山の歩行技術」
20	金	やまびこ利用日
21	土	大文字山登山道整備
22	日	大文字山登山道整備
23	月	常任理事会
24	火	山の気象勉強会
25	水	女性委員会
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	クライミング委員会山行 落合の岩場
30	月	
31	火	

１１月　（霜月・NOV）		
1	水	
2	木	
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	自然保護委員会
7	火	事務局長会議
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	大文字山登山道整備
12	日	公開ハイク・金勝アルプス 女性山行 比良 蛇谷ヶ峰 大文字山登山道整備
13	月	常任理事会
14	火	
15	水	
16	木	冬山勉強会　「冬山の幕営技術」
17	金	やまびこ利用日
18	土	
19	日	ハイク委山行 松尾山～烏ヶ岳～沓掛山
20	月	京都労山印刷　ハイキング委員会
21	火	
22	水	女性委員会
23	木	冬山勉強会・アイゼントレ 勤労感謝の日
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	常任理事会
28	火	山の気象勉強会
29	水	
30	木	